JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION

INTERMOLD® 名古屋 金型展 名古屋

■ 主催／一般社団法人日本金型工業会

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展 名古屋

■ 主催／一般社団法人日本金属プレス工業協会

2018年6月13日(水)→16日(土)10:00→17:00 ※ただし最終日は16:00まで

ポートメッセなごや (〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭2-2) 入場料 **¥1,000**(税込)

※招待券持参者および事前来場登録者は無料。公式サイトから事前来場登録が可能です。
※13歳未満の方は入場できません。

■ 運営／インターモールド振興会　〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15　株式会社テレビ大阪エクスプロ内　TEL:06-6944-9911

特別企画：試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア ／ 鍛造加工技術フェア ／ 精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア ／ 自動車部品製造技術フェア ／ 熱処理・表面処理フェア ／ 航空機部品製造技術フェア

基調講演（事前登録制 ※ホームページよりご登録ください。）

『環境変化を勝ち抜くモノづくりのこれから』

日本産業を取巻く環境は、自動車のEV化や労働人口の減少、ユーザニーズの多様化により大きく変わろうとしています。モノづくりの現場ではIoT・AI・3D金属造形の実用化等により大きな転換期を迎えようとしています。このような環境変化を勝ち抜く為に、工作機械としては熟練工の技に頼ることなく多様なニーズに対応できるスマートな生産システムを提供することが重要であると考えています。自動車部品と工作機械の両事業を有する当社での、製造現場の改善事例と、それを支える設備メーカとしてのIoTを活用した新しいモノづくりへの取組み事例を紹介します。少しでも皆様の生産活動の参考になれば幸いです。

■講師／株式会社ジェイテクト　工作機械・メカトロ事業本部 執行役員　岡安 高雄 氏
■日時／6月13日(水)　11:00～12:30
■会場／ポートメッセなごや 交流センター 3F 会議ホール　■定員／約300名(聴講無料、事前登録制)

※事前登録者のみの聴講となります。
※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

来場者登録欄（ご記入の上、登録所でご提出いただければ、入場料(1,000円(税込))が無料となります。）

アンケートにお答えください

所在地をお選びください。
□ 北海道地区　□ 東北地区　□ 関東地区　□ 北陸地区　□ 中部地区
□ 近畿地区　□ 中国・四国地区　□ 九州・沖縄地区　□ OVERSEAS(海外)

ご登録の展示会をお選びください。
□ INTERMOLD　□ 金型展　□ 金属プレス加工技術展

▶貴社が該当する業種
□ A.金型メーカー　□ B.成形加工メーカー
□ C.金型・成形兼業　□ D.部品加工メーカー
□ E.商社　□ F.その他

▶該当する分野または関連する分野【1】(複数回答可)
□ A.プレス金型　□ B.鍛造金型
□ C.鋳造金型　□ D.ダイカスト金型
□ E.ガラス金型　□ F.プラスチック金型
□ G.ゴム金型　□ H.プロー金型
□ I.粉末冶金金型　□ J.その他

▶該当する分野【2】(複数回答可)
□ A.自動車・自動車部品関連　□ B.半導体・電子機器関連
□ C.家電・通信機器関連　□ D.食品・医療・バイオ関連
□ E.商社関連　□ F.航空・宇宙関連
□ G.文具　□ H.玩具
□ I.建設・建材　□ J.研究・教育
□ K.公社・官公庁　□ L.その他

▶該当する所属部署
□ A.経営・経営企画　□ B.購買
□ C.営業・販売　□ D.研究・開発
□ E.設計　□ F.製造
□ G.生産技術　□ H.生産管理
□ I.品質管理　□ J.情報システム
□ K.マーケティング　□ L.総務・経理
□ M.その他

▶該当する役職
□ A.代表・経営者　□ B.役員
□ C.部長・次長　□ D.課長
□ E.係長・主任　□ F.一般社員
□ G.その他

▶所属する企業の規模は？
□ A.10名未満　□ B.10～49名
□ C.50～99名　□ D.100～499名
□ E.500～999名　□ F.1000～4999名
□ G.5000～9999名　□ H.10000名以上

▶来場の目的は？
□ A.業界動向リサーチ　□ B.最新製品リサーチ
□ C.設備更新・製品購入・選定のための情報収集
□ D.設備導入・製品購入を決定するため
□ E.出展企業との商談
□ F.新規取引先・提携先を探すため
□ G.競合他社の情報収集

▶貴社の設備導入・製品購入・選定に関してどのように関与されていますか？
□ A.設備導入・製品購入を決済する
□ B.設備導入・製品購入を選定・提案する
□ C.関与しない

▶今後、貴社の事業にとって重要となるキーワードを教えてください。
【例】複合加工、微細加工、ナノテクノロジー、自動化、航空・宇宙産業、燃料電池など
(　　)

▶来場のきっかけは？
□ A.ダイレクトメール
□ B.出展者、関係団体からの案内
□ C.事務局からの配信メール
□ D.公式ホームページ
□ E.告知ポスター　□ F.新聞、雑誌の広告記事

貴社名：
所　属：　役　職：
お名前：
E-mail：
住　所：〒　－
TEL：　FAX：

名　刺

※ご登録の方には、今後本展示会の主催者・運営事務局が開催する展示会やセミナー、各種イベントに関するご案内をさせていただく場合がございます。本展示会の個人情報保護に関する取り組みは公式サイト(http://intermold.jp)をご覧ください。※本展は、バーコードにより来場者を管理しています。出展ブース、セミナー等でバーコード読込を許諾することはご登録情報を提供することとなりますので予めご了承ください。

試作・デザイン・解析 & 3Dプリンティングフェア 特別講演〈特別協力：オートデスク株式会社〉

『自動車、航空機部品の開発・製造プロセスに変革をもたらすAIおよび最新技術動向と活用事例』

3Dプリンティングの台頭により、ものづくりは急激な進化を遂げています。自動車や航空機部品などの製品製造プロセスは大きく変わり、プレス、切削、成形を主体としていたものづくりは根底から変わろうとしています。また、ディープラーニングによる人工知能の進化により、人の想像を超えた今までにない革新的な、または複雑なデザインの実現が可能になっています。ものづくりの未来とは?人の生活はどう変わっていくのか?本講演では、フランスのエアバス社がジェネレーティブデザインを活用し、軽量化と製品強度を両立させるデザインを実用化した事例や、加工精度を高める最新のものづくりの事例を紹介します。

■講師／オートデスク株式会社
デジタルマニュファクチャリンググループ
アジアパシフィック担当ディレクター
辻野 浩司 氏
■日時／6月13日(水)　13:30～15:00
■会場／ポートメッセなごや 交流センター 3F 会議ホール
■定員／約300名(聴講無料、事前登録制)

〈講師 略歴〉
1984年に株式会社アークに入社後、主要自動車メーカー向け開発支援に従事し、常務執行役員として、国内から海外拠点における主要ポストを歴任。製品開発プロセスにおける設計から金型製作、プラスチック成形にいたるまで、幅広い経験と知識を持ち、多くの自動車メーカー、サプライヤーとの協業を経験している。PTCジャパン社において、副社長としてCAD/CAM/CAEを多くの製造業のお客様に提案。現在はオートデスクにおいて、デジタルマニュファクチャリンググループアジアパシフィック担当ディレクターを務め、本社役員と共に製造業界のお客様に最適な提案をするための戦略立案を担当している。

鍛造加工技術フェア　特別セミナー

『自動車産業における鍛造技術の現状と将来の方向性』

鍛造技術はこれまでの自動車産業の発展に大変大きな役割を果たしてきた。自動車を取り巻く環境変化による車両構造の変化に対し、スピーディ且つ柔軟に対応してきた鍛造技術は極めて重要な素形材技術であると言える。たとえば、燃費向上のための軽量化ニーズに対しては高強度材料や軽量非鉄金属材料の鍛造技術開発を進め、省エネルギー生産を実現するために切削加工がいらないネットシェイプ技術開発に取り組んできた。また近年は、日本の自動車産業がグローバルに展開していくために、鍛造技術のデジタル化に取り組むと共に従来の重厚長大な鍛造ラインではなくシンプル・スリムな鍛造ラインの開発・実用化も推進してきた。今回の講演では、自動車産業における鍛造技術の現状を踏まえ、これからの自動車構造の変化に対して将来の鍛造技術がどうあるべきかを皆さんと共に考えてみたい。

■講師／トヨタ自動車株式会社　先進技術開発カンパニー 工程改善部 業務革新室長　森下 弘一 氏
■日時／6月14日(木)　15:00～16:00　■会場／ポートメッセなごや 交流センター 3F 会議ホール
■定員／約300名(聴講無料、事前登録制)

一般社団法人日本金属プレス工業協会　特別講演

『品質保証体制強化におけるIoT活用』

製造業において品質問題が常態化しており、日本のものづくりにおけるブランド力が低下しています。その為、各製造業において品質向上、強化に対する業務改善を積極的に図っています。今回はIoTの最新技術を使って、どう品質向上、強化を図るかについて「収集」「蓄積」「活用」の観点から具体的に解説していきます。特にトレーサビリティが難しいとされている、素材加工工程～組立工程までの工程全体を捉えての管理ポイントをお伝えします。

■講師／株式会社アムイ　代表取締役
山田 浩貢 氏
■日時／6月15日(金)　13:00～15:00
■会場／ポートメッセなごや 交流センター 3F 会議ホール
■定員／約300名(聴講無料、事前登録制)

〈講師 略歴〉
大手ITベンダーにて1990年代前半より製造業における生産管理パッケージシステムの企画開発・ユーザー適用および大手自動車部品メーカーを中心とした生産系業務改革、原価企画・原価管理システム構築のプロジェクトマネージメントに従事。2013年に株式会社アムイを設立し、トヨタ流の改善技術をもとにIT, IoTのコンサルタントとして業務診断、業務標準の作成、IT/IoT活用のシステム開発、導入を推進。大手から中堅中小製造業の業務改革、業務改善に伴うIT、IoT推進する為、「現場目線でのものづくり強化と経営効率向上にIT、IoTを生かす」活動を展開中。

特別講演〈特別協力：一般社団法人日本自動車部品工業会〉

『革新技術による自動車産業の変化』

電動化と自動運転化が進むことで、産業構造やビジネスに変化が起きようとしている。新技術導入にあわせて、異業種分野が参入しはじめ、既存の系列構造に影響を与えている。また、先進国を中心に、クルマの購入からシェアリング利用が増えてきている。部品メーカーは製品の電子化へ技術戦略を見直し、機能部品のシステム化を進めている。自動車メーカーはユーザーへの利用サービスの充実など、シェアリングに対応するなど、販売戦略にも影響を与えている。これらの変化する自動車産業の現状を考える。

■講師／一般社団法人日本自動車部品工業会
技術担当顧問　松島 正秀 氏
■日時／6月15日(金)　11:00～12:30
■会場／ポートメッセなごや 交流センター 第3会議室
■定員／約100名(聴講無料、事前登録制)

〈講師 略歴〉
1970年　東海大学工学部卒業
1977年12月 ㈱本田技術研究所入社
1991年 6 月 同社取締役
1995年 6 月 同社常務取締役
1997年 6 月 本田技研工業㈱取締役
1997年 6 月 ㈱本田技術研究所専務取締役
1999年 6 月 同社取締役副社長
2000年 6 月 ㈱ショーワ代表取締役、取締役社長
2007年 6 月 退任

formnext × INTERMOLD 合同企画

formnextパビリオン（小間番号 3-241）

ドイツ、フランクフルトで開催される工具製作や加工技術、3Dプリンティングを中心とした、最先端の技術が集う国際見本市formnextがINTERMOLD名古屋に初参戦！欧州の3Dプリンティング・積層造形技術を企業展示と技術セミナーで展開します。また、日本企業もサンプル紹介・セミナー開講などでコラボレーション予定です。

■協力：日本3Dプリンティング産業技術協会

※イメージ図です。

テクニカル・ワークショップ プログラム【順不同】

■ 場 所：テクニカル・ワークショップ第1会場(第2展示館)／テクニカル・ワークショップ第2会場(第3展示館)　■ 受 講：無 料　■ 定 員：各約100名

会場		13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)
第1会場	午前①		未 定	11:00～12:00 アイダエンジニアリング㈱	未 定
	午後①	未 定	未 定	13:00～14:00 セコ・ツールズ・ジャパン㈱	13:00～14:00 セコ・ツールズ・ジャパン㈱
	午後②	未 定	未 定	15:00～16:00 日本エリコンバルザース㈱	
第2会場	午前①		11:00～12:00 ㈱C&Gシステムズ①	11:00～12:00 ㈱ミツトヨ	11:00～12:00 エヌティーツール㈱
	午後①	13:00～14:00 ㈱牧野フライス製作所	13:00～14:00 セコ・ツールズ・ジャパン㈱	13:00～14:00 ブルーム-ノボテスト㈱	13:00～14:00 ダイジェット工業㈱
	午後②	15:00～16:00 セコ・ツールズ・ジャパン㈱	未 定	15:00～16:00 ㈱C&Gシステムズ②	

ダイジェット工業株式会社(小間番号 3-722)
■6月16日(土) 13:00～14:00〈第2会場〉
技術部 技術室 切削工具開発課　田原 裕規 氏
金型材料の切削加工においては、製品の複雑形状化や軽量化などを背景に、種々の被削材が使用され、高速加工や難削材化に向けた取り組みが行われています。今回は、当社モジュラーシリーズを利用した高能率加工の加工実例と加工能率の改善に貢献する新商品のご紹介いたします。

エヌティーツール株式会社(小間番号 3-623)
『金型加工に適したツーリング』
■6月16日(土) 11:00～12:00〈第2会場〉　技術部 部長　齊藤 信 氏
金型加工における、弊社ハイドロチャックシリーズと非接触式ツールプリセッタAegis-iシリーズの活用方法をご案内いたします。

事前登録制 お問い合せ先：TEL.0566-54-010　営業部　安井 満晴 氏

セコ・ツールズ・ジャパン株式会社(小間番号 3-715)※同業者の受講はご遠慮ください
『機械加工の効率化を推進できる推奨工具と多機能加工性能を活用した加工提案』
■6月13日(水) 15:00～16:00〈第2会場〉　■6月14日(木) 13:00～14:00〈第2会場〉
■6月15日(金) 13:00～14:00〈第1会場〉　■6月16日(土) 13:00～14:00〈第1会場〉
加工技術部 マネージャー　岩瀬 勲 氏／大井 弘昭 氏
効率向上に適した特徴的工具と多機能加工を提案します。
(ショルダカッタ/ツーリング)複雑な加工プログラムに適したターボシリーズや大幅な生産コスト削減に適したT4シリーズ。
(サイドカッタ)豊富な工具径と刃幅の選択範囲を有しており溝加工だけでなく多方向加工適用性能を活用できるサイドカッタシリーズ。
(ドリル)加工振動と加工音の大幅低減性能と穴加工以外に多機能加工に適用できる性能を有した新パフォーマックスシリーズ。

事前登録制 お申込み方法：Fax 03-3733-8125　Email　toshiya.isobe@secotools.com
営業推進　磯部 雄士 氏
尚、当日お席に空きがある場合は、奮ってご参加ください。

株式会社C&Gシステムズ(小間番号 3-521)※同業者の受講はご遠慮ください
①『工程管理システム「AIQ Ver11.1」新バージョンのご紹介』
■6月14日(木) 11:00～12:00〈第2会場〉
CAD開発部 工程管理開発課　課長　田代 勝法 氏
IOT、スマートファクトリーの第一歩として金型、部品製造の工程を管理し設備の稼働率の向上に寄与する当社独自の工程管理ソリューション、AIQをご紹介します。
②『CAM-TOOLによる5軸加工の優位性』
■6月15日(金) 15:00～16:00〈第2会場〉
商品企画統括部 営業技術課　井上 真由美 氏
近年の金型加工は、要求品質は上がっており加工精度を維持しながら、さらなる納期短縮と効率化が求められています。そこで当社は5軸制御マシニングセンタ対応のCAD/CAMソフトウェア、CAM-TOOLの機能提案を行い、高硬度材の加工や5軸加工など金型企業が直面する課題の解決に向けた取り組みをご紹介します。

ブルーム-ノボテスト株式会社(小間番号 3-343)※同業者の受講はご遠慮ください
『加工&計測の複合化と機上自由曲面計測』
■6月15日(金) 13:00～14:00〈第2会場〉
技術・サービス部 マネージャー　高坂 斉 氏
劣悪な環境下でも高速・高精度の自動計測が可能なブルーム計測機器は、加工(前/途中/後)の各工程で、生産性向上が実現できます。BLUMが提案する加工機と計測機の複合化と、ワーク加工後の自由曲面計測ソリューションを紹介します。

当日登録制

日本エリコンバルザース株式会社(小間番号 2-611)
『金型向け最新表面処理ソリューション』
■6月15日(金) 15:00～16:00〈第1会場〉
ツール事業部 アシスタントプロダクトマネージャー メタルフォーミング担当　内田 智也 氏
近年、使用率が増大している高強度ハイテン部品を成形する金型向けPVDコーティング、自動車外装部品、大型機械部品、スチール成形ロールや家電部品を成形する大型金型向けパルスプラズマ拡散処理などを中心に、表面処理ソリューションの世界的なテクノロジーリーダーであるエリコンバルザースの最新表面処理技術を、実際の事例を交えてご紹介致します。

株式会社ミツトヨ(小間番号 3-321)※同業者の受講はご遠慮ください
『生産性の向上に寄与する計測システム』
■6月15日(金) 11:00～12:00〈第2会場〉
営業本部 中部営業部 技術営業課　主査　猪原 英治 氏
人口の減少に伴い労働人口減少が懸念される昨今、自動化による生産性の向上や止まらない工場への変革が求められている。生産現場の環境変化に応えられる、測定の自動化提案、予防保全につながる遠隔監視、統計的手法を活用した不良品流出の未然防止を中心とした ソリューション提案と活用事例について ご説明いたします。※当日は受付でお名刺を一枚いただきます。

当日登録制

株式会社牧野フライス製作所(小間番号 3-1001)
『中大物金型に対応するカスタマーサポートテクノロジー』
■6月13日(水) 13:00～14:00〈第2会場〉
講演者未定
自動車業界向けに多く使用される中・大物金型において広い面での切削仕上加工に有効なスムージング機能、大量のリブに対応する放電加工機能など・・各工程でお客様をサポートするテクノロジーをご紹介します。また、ダウンタイム低減につながる新IoTサービスについてもご案内します。

事前登録制 詳細については弊社ホームページをご覧ください。

アイダエンジニアリング株式会社(小間番号 2-512)※同業者の受講はご遠慮ください
『アルミ材の適用拡大で変わる、自動車部品のプレス加工ライン』
■6月15日(金) 11:00～12:00〈第1会場〉
取締役常務執行役員　鈴木 利彦 氏
自動車の軽量化ニーズへの取り組みとして海外メーカーを中心にアルミ材の採用が拡大しています。非磁性材であり、局部伸び領域が少ないという特性に対応するため、周辺装置を含めたプレスラインの全体構成上、重視すべき事項および課題への対策について、プレスメーカーの立場からご説明します。 ※ご入場の際は名刺を1枚ご用意ください。

当日登録制

(注)受講方法が各ワークショップによって異なります。公式サイトにて事前にご確認の上ご受講ください。

オープンセミナー プログラム【順不同】

■ 場 所：オープンセミナー第1会場(第2展示館)／オープンセミナー第2会場(第3展示館)

会場		時間	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)
第1会場	第1セッション	10:30～11:15		未 定	未 定	まんてんプロジェクト
	第2セッション	11:30～12:15		未 定	柳下技研㈱	パルステック工業㈱
	第3セッション	12:30～13:15	未 定	未 定	㈱IHI Ionbond Japan	JFE精密㈱
	第4セッション	13:30～14:15	㈱SCREENホールディングス	㈱SCREENホールディングス	㈱SCREENホールディングス	㈱SCREENホールディングス
	第5セッション	14:30～15:15	未 定	未 定	日工機材㈱②	
	第6セッション	15:30～16:15	未 定	未 定	バリ取り・研磨 実践公開討論会 15:30～16:45	
第2会場	第1セッション	10:30～11:15		伊藤忠テクノソリューションズ㈱	㈱データ・デザイン	HRSジャパン㈱
	第2セッション	11:30～12:15		㈱ナノソフト	コダマコーポレーション㈱①	㈱ユーロテクノ②
	第3セッション	12:30～13:15	㈱テクノクラーツ	日工機材㈱①	コダマコーポレーション㈱②	コダマコーポレーション㈱①
	第4セッション	13:30～14:15	シンクビジョン㈱	三菱日立ツール㈱	三菱重工工作機械㈱	コダマコーポレーション㈱③
	第5セッション	14:30～15:15	三菱重工工作機械㈱	㈱ユーロテクノ①	㈱ナノソフト	
	第6セッション	15:30～16:15	未 定	㈱J・3D	シンクビジョン㈱	

三菱日立ツール株式会社(小間番号 3-711)
『金型加工の更なる高精度・高能率化を実現する最新切削工具』
■6月14日(木) 13:30～14:15〈第2会場〉
グローバルソリューションセンター 東部ステーション 東部ステーション長
井上 洋明 氏
金型加工で高精度・高能率加工を実現するためには「どのような工具で、どのように加工すればよいか」。三菱日立ツールでは金型加工用の最新工具をアプケーションの切削映像を交えながらご説明いたします。

株式会社ナノソフト(小間番号 3-513)
『3DQuickPressと3DsimSTAMPで変えるプレス金型設計』
■6月14日(木) 11:30～12:15〈第2会場〉　■6月15日(金) 14:30～15:15〈第2会場〉
大町 勝一郎 氏
3D設計と解析を融合した新しい金型設計のスタイルを体感してください。
順送プレス金型で設計ソフトとシミュレーションを効果的に使う方法をご紹介します。

三菱重工工作機械株式会社(小間番号 3-914)
『ユニバーサル主軸と撮像式工具測定による 大型金型の高精度加工』
■6月13日(水) 14:30～15:15〈第2会場〉　■6月15日(金) 13:30～14:15〈第2会場〉
技術本部 技術開発推進室 主任　中村 真吾 氏
加工形状誤差を極小に抑え、金型における試し打ちや修正加工を削減することによる納期短縮など、ご評価を頂いている大形高精度加工機MVR・Fxをさらに進化させました。従来機の課題であったユニバーサル主軸による加工面同士の段差解消を、「ユニバーサル主軸の軸芯冷却」と、「傾斜した工具刃先の撮像式測定」により実現。確かな価値をお届けします。主軸ヘッド交換や加工条件を変化させた加工事例を交えて、詳しくご紹介します。

株式会社データ・デザイン(小間番号 3-234)
『3Dアディティブの次なるステージへ』
■6月15日(金) 10:30～11:15〈第2会場〉
セールスユニット 企画G マネージャー　今田 智秀 氏
世界初のカーボンファイバー対応3Dプリンタ「Markforged社製 MarkTwo」とメッシュ最適化ソフトウェア「NETFABB」についてご紹介いたします。

株式会社ユーロテクノ(小間番号 3-331／3-901)
①『アリコナ社製非接触三次元測定機を用いた革新的な工具測定』
■6月14日(木) 14:30～15:15〈第2会場〉
営業チーム　藤田 篤 氏
高垂直分解能・高ワーキングディスタンス・高再現性を特徴とするアリコナ社製非接触三次元測定機を用いたエンドミル、ドリルなどの回転工具、インサートチップの革新的な測定を主に事例を用いてご紹介いたします。これまで困難であった切削工具の全周測定や、刃先のチッピング、摩耗測定、そしてさらに自動化を推進するアリコナ社の新たな試みをご紹介します。
②『金型におけるガイド部品の重要性と部品選択のポイント』
■6月16日(土) 11:30～12:15〈第2会場〉
営業チーム　渡辺 雅紀 氏
金型におけるガイド部品は設計では後回しにされがちですが、ガイド部品は量産性や精度、歩留まりに非常に重要な役割を持っています。ガイドで使われるベアリングの基本や金型設計時の部品選択のポイントについてご紹介いたします。また失敗事例などでケーススタディを紹介していきます。

シンクビジョン株式会社(小間番号 3-105)
『「現場の実情」に合った工程管理』
■6月13日(水) 13:30～14:15〈第2会場〉　■6月15日(金) 15:30～16:15〈第2会場〉
ソリューション事業部 マネージャー　地曳 淳 氏
多品種・小ロットの製造現場は、複雑で経験値を要するためシステム化が難しいとされてきました。本セミナーでは、そういった現場の工程管理をスムーズかつ効率的に行える、工程管理支援システムをご提案いたします。

HRSジャパン株式会社(小間番号 3-941)
『FLEXflow Family, 電動サーボバルブゲートシステム』
■6月16日(土) 10:30～11:15〈第2会場〉
技術室 テクニカルサポートエンジニア　デローサ アントニオ 氏
フレックスフローファミリーはFLEXFlowとFLEXFlowONEというバージョンが含まれます。設計された革新的な技術は、電動サーボ駆動、バルブピン開閉時のストローク、位置およびスピードを微調整することが可能なカスケード射出成形用のバルブゲートシステムです。

株式会社IHI Ionbond Japan(小間番号 2-603)
『IHI Ionbondの金型向けPVDコーティング』
■6月15日(金) 12:30～13:15〈第1会場〉
代表取締役　綾目 吉彦 氏
低温処理であるPVD膜でありながら従来のPVD膜はもちろんCVD膜と比べても大幅な長寿命化が期待できる冷間プレス・冷間鍛造金型向けIonbond90、ホットスタンプ・アルミダイカスト・射出成型金型向けに耐凝着性、耐焼付性、耐食性に優れたIonbond35、アルミ成型金型向け水素フリーDLC膜であるTetrabond™ ta-Cなどイオンボンドの金型向けPVDコーティングをご紹介します。

柳下技研株式会社(小間番号 2-101)※同業者の受講はご遠慮ください
『ELID研削法の平面研削盤への適用について』
■6月15日(金) 11:30～12:15〈第1会場〉
YGテクニカルセンター ELID研削技師　一瀬 哲也 氏
SUS440C・HPM38・SKD11・超硬材・サーメット・合成石英・窒化珪素プレート材などを、ELID研削法の平面研削盤への適用により、5～6ナノ以下の鏡面性状に仕上げるまでの蓄積技能とテクニカルデーターを、パワーポイントと動画でご紹介します。

日工機材株式会社(小間番号 3-702)
①『～ジェイコア～加工段差ゼロの実現』
■6月14日(木) 12:30～13:15〈第2会場〉
営業部 係長　平 信行 氏
ジェイコアはマシニング・センター上で加工回転領域で回転する状態のエンドミル・ドリルの先端位置、振れを含めた外形寸法をμm以下の精度で正確に測定する装置です。測定した数値を加工に反映させる事で、現在お使いの加工機をより高精度な加工機へとグレードアップする事ができます。また、エンドミル・ドリルの先端座標を高精度なレベルで管理する事で、自動運転によるATCに於いて段差ゼロの加工が可能となります。
②『アイトロニクス"世界初フルデジタル形彫放電加工機"のご提案。』
■6月15日(金) 14:30～15:15〈第1会場〉
株式会社 アイトロニクス　藤本 尚也 氏
<アイトロニクス>は小さなボディーに大型機並みの、高精度・高品位の加工性能を持つ放電加工機です。世界初のフルデジタル電源を搭載しており、3軸NC放電加工に対応しています。従来形の放電加工機と比べ省エネルギー・省スペース、低い導入コストなど、国産機ながら驚きのコストパフォーマンスも実現しております。

株式会社SCREENホールディングス(小間番号 2-315)
『目視検査を自動化する「車載用金属部品向け外観検査装置IM-3200・IM-5100」のご紹介』
■6月13日(水) 13:30～14:15〈第1会場〉　■6月14日(木) 13:30～14:15〈第1会場〉
■6月15日(金) 13:30～14:15〈第1会場〉　■6月16日(土) 13:30～14:15〈第1会場〉
検査・計測事業室 営業・マーケティング課　セミナー担当者
自動車業界において大きなテーマである安全性。なかでもエンジンやブレーキなどに使用される鍛造部品の品質には高い安全性や信頼性が求められます。そうしたなか、我々は目視検査を自動化する外観検査装置IM-3200・IM-5100を開発。当社独自の光学系システムと高精度な検査アルゴリズムにより、高速外観検査を実現しました。目視検査における欠陥の見逃しや検査員ごとのバラツキを無くし、また工場の人材不足にも貢献いたします。

株式会社J・3D(小間番号 3-232)
『ダイカスト金型への金属3Dプリンター応用』
■6月14日(木) 15:30～16:15〈第2会場〉
代表取締役　高関 二三男 氏
金属3Dプリンターを使いダイカスト金型への冷却回路の最適化が進んできます。コストも抑えたハイサイクル金型はコスト、品質への大きな一手となり広がり始めています。ぜひ皆様にもその技術を知っていただき活用していただければと思います。

コダマコーポレーション株式会社(小間番号 3-311)
①『最新CAD/CAM活用セミナー』
■6月15日(金) 11:30～12:15〈第2会場〉　■6月16日(土) 12:30～13:15〈第2会場〉
小金 佑介 氏
これから5軸・複合加工を始めたいと考えている経営者様必見!　5軸・複合加工を始める上で、特に重要なのがCAD/CAMの選定です。今回そのポイントを解説し、短期間で5軸・複合加工をものにするために最適なCAD/CAMシステムTopSolid'Camをご紹介します。5軸・複合加工を制するには、CAD/CAMを制することが必要不可欠です。TopSolid'Camを活用した部品加工の効率化事例を是非ご覧ください。
②『TOPprogressによるプレス金型設計・製作の効率化事例』
■6月15日(金) 12:30～13:15〈第2会場〉　小金 佑介 氏
これまでのプレス金型用3次元CADシステムでは、十分な機能がないため3次元化が困難でした。そのために「金型設計は2次元でやる方が早く、3次元化するメリットが無い」という意見が一般的になっています。そこで、当社ではこれまでの3次元CADシステムでは実現しえなかった機能とパフォーマンスでプレス金型の3次元設計を完結できるTOPprogressをご提案します。
③『世界最速金型CAD TopSolid'Moldによるプラスチック金型設計』
■6月16日(土) 13:30～14:15〈第2会場〉　小金 佑介 氏
大規模金型データでも高速レスポンスで快適な作業、高速投影による図面作成時間の短縮とファイルの読み込み時間の大幅な短縮を実現したTopSolid'Mold。自動車のバンパーのように大型で複雑な製品のアンダーカット、肉厚、テーパーを瞬時に解析。今回、TopSolid'Moldを活用したプラスチック金型設計の効率化事例をご紹介します。金型設計のフル3次元化や2次元と3次元の完全連携で無駄のない金型設計・製作を実現した金型設計・製作の効率化事例を是非ご覧ください。

JFE精密株式会社(小間番号 3-401)※同業者の受講はご遠慮ください
『JFE精密のPVDコーティング』
■6月16日(土) 12:30～13:15〈第1会場〉　技術部 部長　桜井 雅彦 氏
JFE精密のPVDコーティング事業について、金型・工具への実績例を交えながらご紹介します。

株式会社テクノクラーツ(小間番号 3-401※同業者の受講はご遠慮ください
『次世代アンダーカット成形ユニット"すっぽん"』
■6月13日(水) 12:30～13:15〈第2会場〉　代表取締役　反本 正典 氏
射出成形金型のアンダーカット成形ユニット"すっぽん"は、従来成形できなかったアンダーカット形状が簡単に成形でき、①成形サイクルの短縮　②金型の小型化、加工工数の削減　③小型成形機適用可能化による成形ランニングコストの削減　④成形品形状の自由度が拡大　⑤成形品形状精度の向上　に威力を発揮します。当日は、動画を使用して分かりやすくご説明させていただきます。是非、ご来訪下さい!!

パルステック工業株式会社(小間番号 3-921)※同業者の受講はご遠慮ください
『残留応力測定装置の原理と測定事例』
■6月16日(土) 11:30～12:15〈第1会場〉　営業部営業2課 主任　増井 貴 氏
X線残留応力測定は、非破壊/非接触で金属等の表面に残留する応力を測定する技術です。この技術を用いることにより、例えば、金型の余寿命推定、溶接の熱影響評価、熱処理/ショットピーニングの評価時において適切な判断を行うことが可能となります。当セミナーでは、　・X線による残留応力の測定原理　・ショットピーニング/熱処理等の条件だしと数値管理　・溶接、切削や研削、塑性加工等の応力の解析　・残留オーステナイトの測定事例　・金型への適用例　のご紹介をいたします。残留応力測定にご興味ありましたら、この機会に是非ご参加ください。

伊藤忠テクノソリューションズ株式会(小間番号 3-921)※同業者の受講はご遠慮ください
『AdvantEdgeによる金型加工用NCプログラムの解析および最適化』
■6月14日(木) 10:30～11:15〈第2会場〉　科学システム本部　江渡 寿郎 氏
切削シミュレーションによる金型加工中の切屑形状や切削抵抗値の評価を行うシミュレーション技術も近年のハードウェア環境の技術向上に伴い、新しい利用方法が提案されるようになってきています。本講演ではCAMからCAEをシームレスにつなぐインターフェースシステムや加工中の切削抵抗値、工具たわみ量を考慮した加工最適化検討の事例を紹介する。また弊社で取組んでいるシミュレーション結果をデータマイニングすることによる加工知見の発見に関する実施例も紹介する。

展示ホールのご案内

第3展示館

企画フェア　特別講演会&特別セミナー

航空機部品製造技術フェア 特別セミナー〈主催：まんてんプロジェクト〉

『民間航空機産業の現状と今後の展開』

2000年代に新規開発が始まった787、A350機の開発が完了し、2010年代になると市場の要求に応じて既存機のデリバティブ（改善、改良機）機が続々と立ち上がったが、それらもそれぞれ初飛行、型式証明を取得し、顧客への引き渡しが本格的になってきている。今後は「より安全、より経済的、より快適、便利」な更なる市場の要求に応ずるには新規開発の機種が必要とされている。2020年代に市場投入（顧客引き渡し）を目指した新規開発機はどんなものか、どのような新技術が必要とされるか、現状を踏まえて解説する。新材料、それに必要な新しい工作加工技術、組み立ての自動化、点検整備作業の軽減、自動化等が当面の課題である。

■講師／川崎重工業株式会社 社友　榊 達朗 氏
■日時／6月14日（木） 12:30~14:00
■会場／ポートメッセなごや 交流センター 3F 第3会議室
■定員／約100名（聴講無料、事前登録制）

〈講師 略歴〉
1956年　大阪大学工学部機械工学科卒
1956年　川崎航空機（株）入社（現川崎重工業（株））
1987年　同社岐阜工場長
1991年　同社取締役
1997年　民間航空機（株）副社長
2000年以降　中小企業の航空機産業への参入支援活動

『まんてんプロジェクトの取り組みと今後の展開』

航空・宇宙関連部品の開発・製造を支援する目的で2003年に「航空・宇宙開発関連部品調達支援プロジェクト」（通称まんてんプロジェクト）を立ち上げました。まんてんプロジェクトでは航空・宇宙分野がかかえる多様なニーズに対応するため、航空・宇宙産業の動向や技術、助成金などの課題を取り上げた講演会や展示会、見学会など会員企業の多様なニーズに対応する取り組みを進めています。これらの活動と今後の取り組みについて紹介します。

■講師／まんてんプロジェクト　専務理事　愛 恭輔 氏
■日時／6月16日（土） 10:30~11:15
■会場／ポートメッセなごや 第2展示館 オープンセミナー第1会場

〈講師 略歴〉
1959年~2001年　神奈川県産業技術センターで生産加工技術の研究、指導、相談事業に従事
2001年　APTES技術研究所設立、神奈川県技術アドバイザーに従事
2003年　まんてんプロジェクト設立に関与
2010年　まんてんプロジェクト専務理事

第12回 金型サロンin名古屋 ~金型関係者交流会~〈主催：（一社）型技術協会／（一社）日本金型工業会／（一社）日本金属プレス工業協会〉

『日本の自動車産業の将来と取組』

自動車産業のグローバル化（地理的拡大）対応についての取組を紹介するとともに現在直面している自動車を取りまく環境、エネルギー問題、地球温暖化、渋滞による経済損失および交通事故絶滅の課題に対しての技術的アプローチとしてEV電動化、自動運転化技術の現状と将来の自動車産業の展望を紹介する。

■講師／ルノー・日産アライアンス　車両生産技術
　　アライアンス・グローバル・ダイレクター　清水 圭 氏
■日時／6月15日（金） 16:00~18:30
■会場／ポートメッセなごや 交流センター　講演会／3F 第3会議室
　　懇親会／1F レストラン東山ガーデン
■定員／約80名（有料、事前登録制） ※詳細は公式サイトをご覧ください。

精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア 特別セミナー

『マシニングセンタでのバリ取り・研磨の自動化』

バリ取り・研磨をマシニングセンタなど既存設備で自動化することにより、人件費削減、検査工程簡略、品質安定、マシン稼働率向上等の効果を得られる。マシニングセンタ内で使える様々なバリ取り工具を紹介するだけでなく、自動化を推進する際に立ちはだかる障壁の越え方を具体的な事例で紹介する。

■講師／バリ取り大学 理事長　株式会社ジーベックテクノロジー　代表取締役社長 住吉 慶彦 氏
■日時／6月15日（金） 13:00~14:30　■会場／ポートメッセなごや 交流センター 3F 第3会議室
■定員／約100名（聴講無料、事前登録制）　■主催／バリ取り大学 特別協力：（株）ジーベックテクノロジー

〈講師 略歴〉慶応義塾大学院卒（電気工学科修了）。研究テーマは盲導犬ロボットの開発。
1998年　三井物産（株）入社。原料の輸入国内販売事業、ナノテク研究開発ベンチャーの立ち上げ・事業推進、インキュベーション事業（VC事業）に従事。
2005年　（株）ジーベックテクノロジー入社。国内営業、海外市場開拓を担当し、国内外の加工現場にてツール導入支援に従事。その他人材採用、開発戦略等も担当。
2007年　10月より現職。
2008年　砥粒加工学会研磨布紙加工バリ取り加工技術専門委員会理事。
2014年　バリ取り大学事業開始。理事長に就任。

『バリ取り・研磨　実践討論会 in 名古屋』

バリ取りの各手法ごとに異なるメーカのパネリストが登壇し、会場でバリ取り問題に対してパネルディスカッションを実施します。それぞれの手法でどのように解決できそうか、また解決できない場合の理由は何か、複数メーカの提案を一度に聞くことができる貴重な機会となっております。ディスカッションで取り上げたいワーク（バリ問題）も募集しております。（募集締め切り5月31日（木））

詳細はジーベックまでご連絡ください!
TEL：03-6893-0810／E-mail：soudan@xebec-tech.co.jp

■講師／アラキエンジニアリング　代表　荒木 弥 氏
　　株式会社シーケービー　OTECプロジェクト室　室長　宍戸 一好 氏
　　株式会社ジーベックテクノロジー　営業部 技術担当マネージャー　豊里 太祐 氏
　　株式会社スギノマシン　精密機器事業本部 生産統括部 応用開発部 1課 課長　光江 豊彰 氏
　　株式会社不二製作所 開発部 主任　内海 裕介 氏
　　メイホー株式会社　生産技術室 室長　中西 元気 氏
■日時／6月15日（金） 15:30~16:45
■会場／ポートメッセなごや 第2展示館 オープンセミナー第1会場

※本案内は2018年4月13日現在のものです。本案内の内容は事前の予告なく変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。

第2展示館

出展社一覧

（五十音順）

	出展社名	小間番号
ア	㈱IHI Ionbond Japan	2-603
	アイダエンジニアリング㈱	2-512
	アイテック㈱	2-712
	アクア化学㈱	2-214
	㈱旭	3-511
	アサヒフォージ㈱	2-224
	アスカ㈱	2-413
	公益財団法人　天田財団	3-905
	ALPHA LASER JAPAN㈱	2-401
	㈱アルブスツール	3-812
	イースタン技研㈱	2-921
	㈱イエスレーザージャパン	2-502
	㈱井口機工製作所	3-807
	㈱出石	3-621
	㈱イチグチ	2-715
	㈱IBUKI	3-941
	㈱イワタツール	3-712
	インターナショナルダイヤモンド㈱	2-701
	㈱インテグラ技術研究所	3-514
	ヴェロソフトウェア㈱	3-433
	㈱ウチノ	2-223
	HRSジャパン㈱	3-941
	㈱エイト	2-901
	㈱エイビィエム	3-514
	APEC㈱	3-922
	㈱Aiソリューションズ	3-441
	㈱SPIエンジニアリング	3-201
	FCS System	3-941
	エヌティーツール㈱	3-623
	㈱エムトピア	3-233
	オークマ㈱	3-731
	オートデスク㈱	3-203
	オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン㈱	3-341
	㈱ 岡野製作所	2-225
	㈱岡本工作機械製作所	2-612
カ	カールツァイス㈱	3-333
	（一社）型技術協会	3-921
	㈱金型新聞社	2-814
	㈱ 鎌倉製作所	3-818
	KALLER	3-411
	河新㈱	2-711
	㈱キーエンス	3-301
	キャムタス㈱	3-213
	極東技研工業㈱	2-314
	倉敷機械㈱	3-222
	㈲クレコム	2-301
	黒田精工㈱	2-421
	KFカーバイドジャパン㈱	3-814
	㈱ゲートジャパン	3-611
	コアテック㈱	2-216
	鋼鈑工業㈱	3-802
	㈱ゴーショー	3-931
	コダマコーポレーション㈱	3-311
	コンドーテック㈱	2-411
サ	㈱サツマ超硬精密	2-318
	㈱サンエイテック	2-215
	三徳商事㈱	2-202
	三和商工㈱	2-613
	㈱C&Gシステムズ	3-521
	㈱CNK	2-501
	GFマシニングソリューションズ㈱	3-531
	㈱ジーベックテクノロジー	2-911
	シーメンスPLMソフトウェア	3-342
	Jクリエイト㈱	3-516
	㈱J・3D	3-232
	㈱ジェービーエム	3-522

	出展社名	小間番号
	GENIO Solutions㈱	3-512
	シャープ精工	3-405
	シュンク・ジャパン㈱	3-822
	㈱シルバーロイ	3-911
	シンクビジョン㈱	3-105
	シンゲン精密材料㈱	3-708
	㈱新三協工具	3-703
	新日本空調	3-202
	菅原精機㈱	2-313
	㈱SCREENホールディングス	2-315
	西部電機㈱	2-521
	㈱セイロジャパン	3-403
	㈱積層金型	3-801
	セコ・ツールズ・ジャパン㈱	3-715
	双和化成㈱	2-812
	ソマックス㈱	2-813
タ	ダイジェット工業㈱	3-722
	大昭和精機㈱	3-721
	大同特殊鋼㈱	3-903
	大同DMソリューション㈱	3-903
	太陽物産/HOMI　TAIWAN	3-705
	大連金型工業団地弁公室	3-312
	㈱ダイワキコー	2-414
	匠ソリューションズ㈱	3-104
	伊達機械㈱	3-808
	立松モールド工業㈱	3-941
	㈱タンガロイ	3-613
	㈱CHAMPION CORPORATION	3-412
	中日クラフト㈱	3-805
	DMG森精機㈱	3-351
	㈱データ・デザイン	3-234
	㈱テクノア	3-431
	テクノコート㈱	2-601
	東海合金工業㈱	3-421
	東海プレス工業㈱	2-415
	東芝機械㈱	3-904
	東成エレクトロビーム㈱	2-703
	東洋研磨材工業㈱	2-912
	㈱トーカロイ	3-421
	トーヨーエイテック㈱	2-213
	トビー・テクノロジー㈱	3-344
	㈱富窪精機	3-906
ナ	㈱ナガセインテグレックス	2-621
	中西金属工業㈱　天満製鈑事業部	2-218
	中日本炉工業㈱	2-316
	名古屋商工会議所	3-110
	浪速鉄工㈱	3-622
	㈱ナノソフト	3-513
	㈱日刊工業新聞社	3-109
	㈱日研工作所	3-631
	日工機材 ㈱	3-702
	日進工具㈱	3-923
	日精電子㈱	3-442
	日東工器㈱	2-811
	日本アイ・ティ・エフ㈱	3-816
	日本ブッシュ㈱	2-922
	日本エリコンバルザース㈱	2-611
	（一社）日本金型工業会	3-401
	・ アイティオ㈱	
	・ ㈲アイ・ディ・オー	
	・ ㈱旭プレシジョン	
	・ 池上金型工業㈱	
	・ ㈱イケックス工業	
	・ ㈱伊藤製作所	
	・ ㈱井上製作所	
	・ ㈱伊吹機械	

	出展社名	小間番号
	・ ㈱打田製作所	
	・ ㈱内山精工	
	・ ㈱エイ・エム・シィ	
	・ ㈱エムアイモルデ	
	・ 遠州工業㈱	
	・ 大垣精工㈱	
	・ 大久保金型工業㈱	
	・ 大森クローム工業㈱	
	・ ㈱岡崎製作所	
	・ ㈱コガネイモールド（旧樫山金型工業㈱）	
	・ ㈱カワマタ・テクノス	
	・ ㈱キメラ	
	・ ㈱キャステム	
	・ キヤノンモールド㈱	
	・ ㈱協和精機製作所	
	・ クリエイティブテクノロジー㈱	
	・ ㈱クリエイトダイス	
	・ 黒田精工㈱	
	・ ㈱ケイプラスモールドジャパン	
	・ ㈱小出製作所	
	・ 小林工業㈱	
	・ ㈱駒井工作所	
	・ ㈱サイペックコーポレーション	
	・ ㈱作石製作所	
	・ ㈱狭山金型製作所	
	・ ㈱三琇ファインツール	
	・ JFE精密㈱	
	・ ㈱シグマ	
	・ 七宝金型工業㈱	
	・ 聖徳ゼロテック㈱	
	・ ㈱湘南サンライズ工業	
	・ ㈱鈴木	
	・ ㈱セントラルファインツール	
	・ ㈱タカノ	
	・ ㈱高橋精機工業所	
	・ タミー㈱	
	・ ㈱テクノクラーツ	
	・ 富山県金型協同組合	
	・ ㈱長津製作所	
	・ 中辻金型工業㈱	
	・ ㈱ナガラ	
	・ ㈱名古屋精密金型	
	・ 日型工業㈱	
	・ 日進精機㈱	
	・ 野田金型㈲	
	・ 野田工業㈱	
	・ 橋場鐵工㈱	
	・ ㈱橋本工業	
	・ 日嶋精型㈱	
	・ 福井精機工業㈱	
	・ ㈱藤岡エンジニアリング	
	・ ㈱フジタ	
	・ 扶桑精工㈱	
	・ ㈱ベッカー精工	
	・ ベントム工業㈱	
	・ ㈱松永特殊溶接	
	・ ㈱松野金型製作所	
	・ ㈱松村精型	
	・ ㈱ミスズ	
	・ ㈱三井ハイテック	
	・ ㈱三不二超硬	
	・ ㈱三幸	
	・ ムツミ工業㈱	
	・ ㈱ムトウ	
	・ ㈱明和製作所	
	・ 山崎工業㈱	
	・ ㈱ヤマナカゴーキン	
	・ ㈲吉中精工	
	・ ㈱リバン・イシカワ	

	出展社名	小間番号
	・ ㈱ワークス	
	・ 若園精機㈱	
	日本金型産業㈱	3-806
	（一社）日本金属プレス工業協会	2-101
	・ 相栄産業㈱	
	・ （一社）愛知県金属プレス工業会	
	・ アスカ㈱	
	・ 飯田金属工業㈱	
	・ 小川工業㈱	
	・ ㈱カサタニ	
	・ カネエム工業㈱	
	・ ㈱関西プレック	
	・ ㈱キョーワハーツ	
	・ 久野金属工業㈱	
	・ ㈱阪口製作所	
	・ サトープレス工業㈱	
	・ ㈱ジェイアンドシー	
	・ ㈱シミズプレス	
	・ 正栄工業㈱	
	・ ㈱関プレス	
	・ ㈱先端力学シミュレーション研究所	
	・ ㈱そうぎょう	
	・ ㈱大喜金属製作所	
	・ タイメック㈱	
	・ 太陽工業㈱	
	・ ㈱タイヨーアクリス	
	・ ㈱タケダ	
	・ ㈲豊岡製作所	
	・ ㈱西村技研	
	・ 橋本精密工業㈱	
	・ ㈱ハヤシ	
	・ ㈱日立システムズ	
	・ ヒルタ工業㈱	
	・ プレテック㈱	
	・ ㈱プロキオン	
	・ ㈱平安製作所	
	・ ㈱ホリコー	
	・ 本田工業㈱	
	・ ㈱三雲製作所	
	・ ㈱三井三池製作所　精密機器事業本部	
	・ ミヤマ精工㈱	
	・ 柳下技研㈱	
	・ ㈱山岡製作所	
	日本工業出版㈱	3-107
	（一社）日本鍛造協会	2-321/2-331
	日本ユニシス・エクセリューションズ㈱	3-941
	㈱ネクストサイエンス	3-101
	ノガ・ジャパン㈱	3-612
	㈱ノリタケカンパニーリミテド	2-423
ハ	ハイマージャパン㈱	3-821
	㈱橋本テクニカル工業	2-622
	㈱樋口製作所	2-226
	枚岡合金工具㈱	3-101
	ファロージャパン㈱	3-221
	FOOKE Japan ㈱	3-912
	㈱福光工業	3-517
	富士金属㈱	2-211
	㈱プライオリティ	2-212
	㈱プラスコーポレーション	3-714
	ブルーム・ノボテスト㈱	3-343
	ベスト	2-222
	香港模具有限公司	2-415
	ボンダスジャパン㈱	2-702
マ	マーテック㈱	2-514
	マーボス㈱	3-332
	㈱牧野フライス製作所	3-1001
	マコー㈱	2-422
	㈱　松井製作所	3-915
	マテリオン　ブラッシュ　ジャパン　㈱	3-813

	出展社名	小間番号
	丸紅情報システムズ㈱	3-423/3-223
	まんてんプロジェクト	2-522
	㈱三雲製作所	2-221
	㈲　三井刻印	3-701
	三井精機工業㈱	3-641
	㈱ミツトヨ	3-321
	三菱重工工作機械㈱	3-914
	三菱電機㈱	2-821
	三菱日立ツール㈱	3-711
	ミニター㈱	2-801
	ミネムラ金型㈱	3-706
	村田機械㈱	3-707
	㈱メトロール	3-432
	MOLE'S ACT	3-511
ヤ	安田工業㈱	3-831
	山下電気㈱	3-235
	㈱ヤマシタワークス / 日本スピードショア㈱	2-513
	㈱　山田産業	2-311
	㈱山本金属製作所	3-811
	㈲　鈴峰	3-515
	友光測範㈱	3-422
	㈱ユーロテクノ	3-331/3-901
	ユケン工業㈱	2-511
	ユニテック・ジャパン㈱	2-714
	横山興業㈱	2-430
	ヨシカワメイプル㈱	3-211
ラ	㈱理研計器奈良製作所	2-201
	㈱林インターナショナル	3-817
	㈱ルッドリフティングジャパン	2-713
	ルンキーメタルジャパン㈱	3-322
	レニショー㈱	3-212
	ロームヘルドハルダー㈱	3-824
	㈱ロゼッタ	3-231
海外	AMB-International exhibition for metalworking	2-332
	東莞市柴桑実業㈱	2-317
	CHIAN CHANG MACHINE CO., LTD.	2-217
	中国鍛圧協会	2-302
	Dongguan Jucheng Mould CO., LTD.	3-424
	東莞市双順精密金型有限公司	3-815
	Dongguan Weilai Precision Automatic Equipment Co., Ltd.	3-102
	DONGGUAN WELLMEI MOLD MFG. CO., LTD.	3-108
	Dongguan Winstech Precision Industrial Metal Co., Ltd.	3-713
	東莞市永舜精密金型㈲	3-414
	エラスティール	3-704
	formnext/Mesago Messe Frankfurt GmbH	3-241
	Jin Hwo Yeng Enterprise Co., Ltd.	2-625
	寧波金氏実業有限公司	3-804
	KOREA ASSOCIATION FOR DIE&MOLD INDUSTRY DEVELOPMENT	3-503
	Korea Die & Mold Industry Cooperative	3-601
	LEKIN MOULD (HK) CO., LTD.	3-413
	麦士徳福科技/トップシンクシステムズ	2-602
	NARA Mold & Die Co., Ltd.	2-412
	Ningbo Vigour Electrical Co., Ltd.	3-303
	NTA TRADING CO., LTD.	2-312
	O.M.LER SRL	3-302
	POWERTEC CO., LTD.	3-502
	RENATA PRECISION COMPONENTS PVT LTD.	3-913
	SAMKICORE CO., Ltd.	2-303
	Sangchon Int'l Co., Ltd.	2-624
	Shanghai Golden-Maker Mold & Plastic Technology Co., Ltd.	3-103
	SHENZHEN SANPIN MOULD CO., LTD.	3-501
	SHENZHEN SUNHIANGHON TECHNOLOGY COMPANY LIMITED	3-823
	深圳天麟精密模具有限公司／TSPプレシジョン㈱	3-803
	UPS MOLD CO., LIMITED	3-902
	YaXing Mould Technology Company Limited	3-106